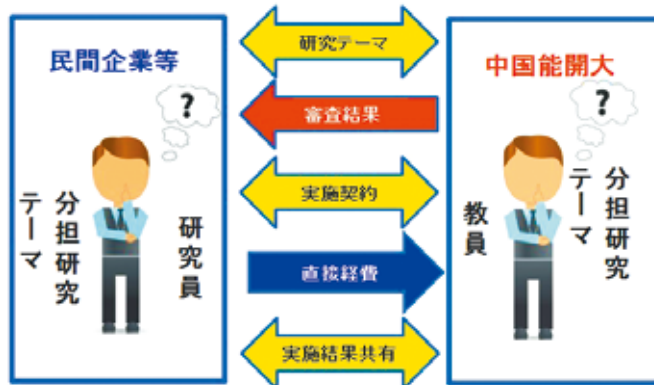


受託研究・共同研究のご案内

中国能開大では、地域の中小企業等の新技術の導入、新製品の開発、業務の自動化や効率化などの技術的な課題について支援を行っています。



【受託研究とは】

- 民間機関等から中国能開大が委託を受けて行う研究方式です。
- 要する経費は、すべて民間機関等委託先が負担します。
- 知的財産は、(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構に帰属します。

【共同研究とは】

- 民間機関等と中国能開大が共同で行う研究方式です。
- 要する経費のうち(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構は、能力開発業務における技術援助及び人的な能力開発に係る経費(施設・設備の維持管理に必要な経常経費など)を負担、民間機関等は、研究遂行のために必要となる直接的な経費(旅費、材料費、備品、消耗品、印刷製本費、賃金、雑役務費、通信運搬費などを含む)を負担します。
- 知的財産は、契約に基づき持分比率を決めます。

◆ストロー加工装置の開発に関する研究 (令和5年度)

【課題】 現在、手作業で行われている腔鏡手術用ストロー端面の加工は、作業員の勤や経験に依存している。これを自動化する装置を試作し、開発のためのデータ・ノウハウを取得したい。

【対策】 ストローの搬送を加工、検査、排出を並行に行う工程とした。とくに検査部分では、AIにより良品・不良品を認識させた。AI学習用画像を事前に製造した良品・不良品サンプル画像を使用して、AIに学習させた。

【成果】 ストロー加工を自動で行える装置を開発できた、操作は、タッチパネルにより、非熟練者にも簡単に扱え、ストロー搬送部は回転機構とし、コンパクト化に成功した。検査部は、AIでの画像認識により不良品の認識と排除を可能とした。



ストロー加工装置

【令和6年度の研究テーマ】

- (1) 蚊取線香成形性に関する研究
- (2) LED・Arduinoを用いた「和の癒しのあかり」の研究
- (3) 国際宇宙ステーション観測予報公開システムの開発
- (4) 医療用ストロー加工装置の開発
- (5) 鳥被害低減システムの研究・開発
- (6) 協働ロボットによる麺取り作業の姿勢制御および生産性向上に関する研究

◆お気軽にご相談ください。
テーマを募集しています。
【お問い合わせ先】
中国能開大 援助計画課
TEL (086) 526-3102